

平成27年9月10日

杉並区議会議長

はなし 俊郎 様

文化芸術・スポーツに関する特別委員会

委員長 中村 康弘

### 文化芸術・スポーツに関する特別委員会活動経過報告書

文化芸術・スポーツに関する特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 活動年月日

平成27年6月12日 報告聴取

#### 2 活動経過

##### (1) 平成27年度 文化・芸術振興事業の概要について

杉並公会堂、杉並芸術会館の運営などに関する事業のほか、文化芸術鑑賞機会の提供や振興を図るため、①日本フィルとの友好提携事業、②区民ギャラリーの活用、③文化・芸術振興審議会の開催、④文化・芸術活動事業費の助成、⑤情報紙「コミュかる」の発行、⑥杉並ゆかりの文化人アーカイブ事業、⑦「古典の日」関連事業、⑧協働提案事業「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」を実施している。

「杉並ゆかりの文化人アーカイブ事業」は、クラシックギタリスト荘村清志氏ほか2名の作品を制作予定。「古典の日」関連事業は、日本の古典を気軽に体験できる事業（今年度は和妻〈日本古来の奇術〉、昔遊びなど）を、座・高円寺で実施予定。「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」は、協働提案制度を活用して、文化芸術を育むための環境づくりを推進していく。今年度は、まちなかギャラリーの発掘と、情報収集・発信、アートウォークイベントの試行実施を予定していること。

##### (2) 平成27年度 スポーツ振興課及びオリンピック・パラリンピック連携推進担当の事業概要について

区民のスポーツ活動支援及び東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みとして、①わいわいスポーツ教室（重度心身障害者スポーツ教室）、②交流自治体とのスポーツ交流、③中学校対抗駅伝大会、④体育団体活動の奨励、⑤スポーツ推進委員、⑥総合型地域スポーツクラブの設立・運営支援、⑦都立高校の体育施設開放事業、⑧体育館の改築・移転改修、⑨スポーツ栄誉章、⑩すぎなみスポーツアカデミー、⑪次世代トップアスリートの育成・支援、⑫杉並区2020東京オリンピック・パラリンピック庁内連絡調整会議の設置及び推進、を実施している。

「交流自治体とのスポーツ交流」は、11月に上井草スポーツセンター等でバレーボール交流会を、12月に台湾・台北市で交流自治体中学生親善野球大会を実施予定。

「中学校対抗駅伝大会」は、12月に、区内中学校のほか、南相馬市も参加予定で実施すること。

「都立高校の体育施設開放事業」は、都立西高校及び豊多摩高校の体育館・武道場のモデル開放を受けて、土曜・日曜の夜間（午後6時～9時）区が借り受け、体育団体等による小中学生へのスポーツ指導の場として活用していること。

「体育館の改築・移転改修」は、妙正寺体育館（改築）が平成28年秋頃の開設を目指して工事が進行中、永福体育館（移転・改修）が平成29年初夏の開設を目指して、今年度は実施設計を行うこと。

「スポーツ栄誉章」は、スポーツの振興と普及を図るため、体育大会等で優秀な成績を収めた方に対して授与している。平成26年度は、**25団体を含む253名**の方に授与したこと。

「すぎなみスポーツアカデミー」は、健康スポーツライフ杉並プランに基づき、指導者、コーディネーター等、幅広い人材を育成するプログラムを実施している。

「次世代トップアスリートの育成・支援」は、小中学生を対象に、オリンピック・パラリンピック出場経験者等から直接指導を受けられる場の提供、アスリートを支える人々を知る機会の提供を行い、高い目標にチャレンジするきっかけづくりを行っていること。

「杉並区2020東京オリンピック・パラリンピック庁内連絡調整会議の設置及び推進」は、東京オリンピック・パラリンピックに向けた区の取り組みとして、すぎなみフェスタや広報すぎなみ等で情報を発信し、機運醸成を図っていく。また、関係各課による語学ボランティア育成、Wi-Fi環境整備、ユニバーサルデザインの整備等の事業展開を推進していくこと。

以上のとおり2件の報告を聴取し、質疑応答を行いました。

以上